

岩木川ダム 統管だより

067号
2022年
(令和4年)
11月22日



浅瀬石川ダム・津軽ダム

秋のライトアップを実施



3年ぶり
中野もみじ山ライトアップ
現場レポート～水辺現地調査（魚類）に同行～
合同安全パトロールを実施しました
今月の昔っこ
白神が故郷橋パーク冬季閉鎖

浅瀬石川ダム・津軽ダム
秋のライトアップ
 を実施
 Autumn Lightup



令和4年10月27日(木)から11月3日(木・祝)までの8日間、浅瀬石川ダムおよび津軽ダムで「秋のライトアップ」を実施しました。

両ダムとも、夜間の冷え込みが厳しい中、ダムライトアップを一目見ようとたくさんの方が訪れていました。中でも、中野もみじ山ライトアップ同様、浅瀬石川ダム「秋のライトアップ」は3年ぶりの実施だったためか、地域からの注目度も高く、連日多くの見物客が訪れ、虹色に照らされたダムとともに記念撮影する光景がみられました。

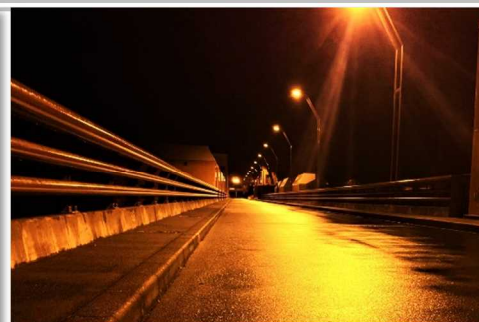
Aseishigawa Dam



▲コンジットゲート放流と浅瀬石川ダム



▲ダムカードフレームとともに

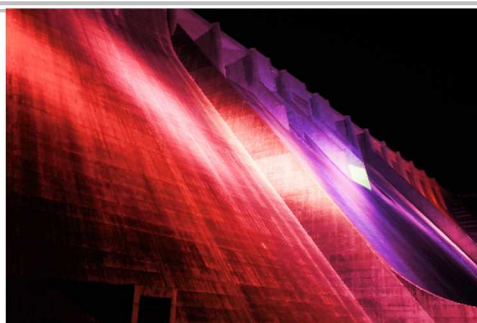


▲浅瀬石川ダムの天端、雨の表情もクール

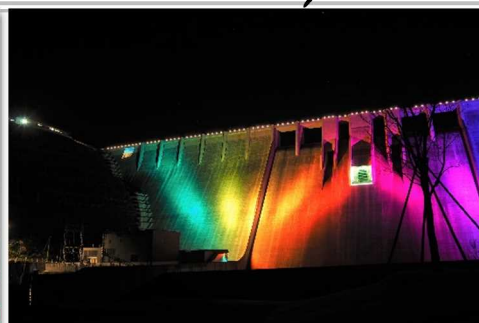
Tsugaru Dam



▲ススキと夕暮れとJAPANカラー



▲ハロウィン感強めのオレンジグラデ



▲人気のレインボー

3年ぶり 中野もみじ山ライトアップ

紅葉の名所として知られ、浅瀬石川ダムのほど近くにある“中野もみじ山(黒石市南中野)”では、浅瀬石川ダム「秋のライトアップ」と時を同じくしてライトアップが3年ぶりに実施されました。

日中でも目を奪うような色とりどりのモミジやカエデなどは、ライトアップに照らされ幻想的な姿を見せ、訪れた人々を魅了しました。



▲もみじ山前の道路から見える景色



▲不動橋は絶え間なく人々が行き交う



▲橋と紅葉が照らし出され幻想的



▲日中の紅葉も鮮やかです



▲人気のフォトスポット「不動の滝」



津軽ダム
イメージキャラクター
ベッカー君

現場レポート第16弾



～津軽ダム 水辺現地調査(魚類)に同行～



- 日時：令和4年10月3日(月)
- 天気：曇り

今回のレポートは、総務課の対馬です。ヘルメットおばさん、じゃっこ見に行ぐの巻!!

今回の調査は、魚類の良好な生息環境の保全を念頭においた適切なダム管理のために、ダム湖及びその周辺における管理上の課題抽出やダムによる自然環境への影響の分析・評価に活用されることを考慮し、ダム湖及びその周辺における魚類の生息状況を把握することを目的に5年に1度行われる水辺の国勢調査です(モニタリング調査として、魚類の調査は毎年行われています)。

今回は、『津軽ダム水辺現地調査(魚類)』の投網、刺網、タモ網などを用いた捕獲に同行させていただきました。さあ、どんな魚がいるのでしょうか?いざ、現場へ!



ずんずんずんずん
川はまだでしょうか～?



そぉ～っと気を付けて△



現場は、津軽ダム下流域。車でも行けるけど、少し細い道ということだったので歩いて現場へ向かいました。こちらのポイントは、8月の大雨では水の中だった場所のようで、流木などが沢山残っており、足元も砂地のようにになっている部分があるので、慎重に歩きました。

到着!

さっそく採取が始まりました。この時に使用していた漁具の一部を紹介します☆



▲投網(とあみ)・・・遊泳魚や大型の魚種全般を捕獲



▲サデ網・・・小型魚種や幼稚魚全般を捕獲



▲どう・・・ウナギ・ナマズ等の夜行性肉食魚



▲セルビン・カゴ網・・・幼稚魚全般



▲定置網・・・魚類全般

この他にも、タモ網や刺網など写真には無い漁具も使用して魚類を採取していました。採取された魚たちは、魚種ごとに1匹ずつサイズを測りながらカウントしていきます。この作業がまた職人技!



動く魚をサッと掴み、魚種を判別していきます。魚に詳しくない私は、魚種ごとの写真撮影の際に特徴や成長すると大きさや色に変化があることなどを教えていただきました。

同行は少しの時間だけでしたが、それでもこちらに載せた魚種を含む12種類の魚が捕獲されました。魚の大きさ等から、5～6月生まれ?というお話もあり、8月の大雨でも岩陰などに隠れてこの岩木川で成長したということがわかりました。生態系が崩れておらず、ほっと一安心した調査同行でした。



カジカ



ウグイ

アメマス(エゾイワナ)

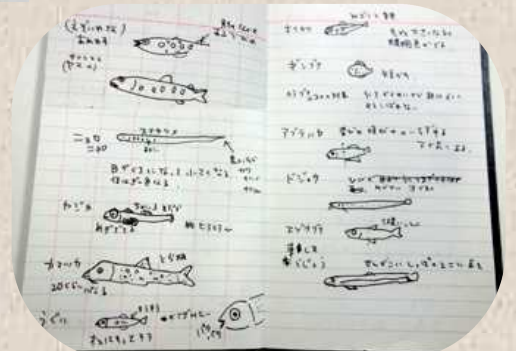


サクラマス(ヤマメ)



ヒガシシマドジョウ

アブラハヤ



▲お話を伺いながら書いたメモ。絵心に問題がありますが私には分かるのです!

合同安全パトロールを実施しました

令和4年10月20日（木）、岩木川ダム統管理事務所事故防止対策委員会の活動の一環として、【津軽ダム情報管路新設工事〈受注者：富士建設株式会社〉】の現場安全パトロールを実施しました。

今回のパトロールは、弘前労働基準監督署、工事・業務受注者20社および当事務所職員の3者が参加して実施し、現場事務所および当日の作業箇所を回り、安全に工事が進められているか、また快適な職場環境が確保されているかなどを点検しました。

点検後は、場所を西目屋村中央公民館に移し、巡視結果報告を実施しました。報告後、弘前労働基準監督署 加藤秀樹署長 様の安全講話が行われ、本年の労働災害発生状況、建設業の事故の型別発生状況などについて話されました。また、今後は冬場の転倒事故や交通労働災害が増加するので、冬期に必要な安全対策への配慮をお願いしたいと、繰り返し話されました。



◆約30名の参加者が現場事務所と作業箇所を点検しました



◆安全講話をする加藤秀樹 弘前労働基準監督署長様

今月の昔っこ (昔話)

岩木川ダム統管理事務所のホームページでは、毎月1話津軽地方に伝わる昔話を標準語・津軽弁の2パターン作成、公開しています。事務所職員が描いた温かみのあるイラストとともに地域に伝わるお話をお楽しみください。

第9作目となる11月のお話は『**マタギの十兵衛**』です。

マタギの十兵衛は鉄砲撃ちの名人。だけど、わがままでへそ曲がり。マタギの掟も祟りもお構いなし。いつしか愛娘と二人ぼっち。そして、娘が十六の秋、遂に恐ろしい事が起きる。



白神が故郷橋パーク



11月25日（金）
13:00から
冬期閉鎖します

白神が故郷橋パークは今年も、
11月25日（金）13:00から入口ゲートを
冬期閉鎖します。
（降雪の状況により閉鎖開始が早まる可能性があります。
※詳細は、HPをご覧ください。）

津軽ダムイメージキャラクター
ペッカー君



●岩木川ダム統管理事務所ホームページ <https://www.thr.mlit.go.jp/iwakito/>

編集後記

今回初めて、『中野もみじ山ライトアップ』の撮影に挑戦しました。雨が降ったり止んだり寒かった日に行ったのですが、人が沢山居てビックリしました！そして、人が多いのに「申し訳ありません」と思いながらも、三脚を使って写真撮影。夕暮れ時に目が見えにくい鳥目な人間なので、川の丸石ゾーンを歩くのが怖かったです。

でも！うれしい事が起きたのです！後日Twitterに載せた写真を使いたいと、某テレビ局から電話が入りました。そして、ほぼ全国放送(青森県は放送なし)という番組で使用していただきました！ダムは紹介されずでしたが、ここに居なければ出来ない貴重な経験ができました☆ (対馬)

編集・発行



国土交通省 東北地方整備局
岩木川ダム統管理事務所
(浅瀬石川ダム・津軽ダム)

〒036-1422
青森県中津軽郡西目屋村大字居森平
字寒沢138-2
TEL 0172-85-3035
FAX 0172-85-3061



〈ホームページ〉 〈Twitter〉

岩木川ダム統管理事務所
ホームページアドレス
<https://www.thr.mlit.go.jp/iwakito/>
公式Twitter @mlit_iwakito